

2018年度事業計画書

I. 2018年度事業方針

食文化研究者の発掘・育成と研究の場の継続的提供により、研究の更なる発展・拡大を図り、成果・知見の外部への体系的発信を通じて、食文化への関心を喚起し、理解を深める。

II. 2018年度事業計画

1. 食の文化フォーラム開催

年間テーマ「国民料理の形成を巡って」

コーディネーター：西澤治彦(武蔵大), 総合司会：南直人(京都橘大学)

第1回セッション「国民料理の諸相」(2018/6)

第2回セッション「国境を超える国民料理」(2018/9)

第3回セッション「国民料理の視点からみた日本料理とその未来」(2019/3)

2. 食の文化シンポジウム開催

① 食の文化シンポジウム(時期未定)

食の文化フォーラムでの議論をベースに幅広く研究者・学生も交えて議論する。

② 外部機関との共催によるシンポジウム(時期未定)

幅広い情報発信の場として、外部機関と共催する。

3. 食の文化研究助成

助成研究の着実な実施と認知度向上を通じて、食文化研究の更なる裾野の拡大を図る。

4. 食の文化ライブラリー

① 公開図書館

明治以降の古書のデータ化を進め、2017年度データ化が終了したタイトル、目次の公開方法を検討する。

② 公開展示

常設展示を再構築し10月を目途に公開する。

5. 食の文化誌「vesta」

110号特集「社会動向と食」藤本憲一(武庫川女子大教授)(2018/7)

111号特集「食のサステナビリティ①食文化」未定(2018/10)

112号特集「食のサステナビリティ②食料廃棄」(未定)(2019/1)

113号特集「平成の食」(未定)【2019/4】

6. 食の文化ウェブ

① ホームページ

2018年4月より食文化ポータルサイトとしてHPがスタート。アクセス状況を確認の上、随時食文化情報発信機能の強化を図る。

② メールマガジン

新しいHPの新機能をメールマガジンにて会員に発信し購読者の拡大・誘引を継続する。

③ SNS

HPと連動させて更新頻度アップによる情報鮮度の維持を図る。

以上